

日本史特殊講義6B－II

科目ナンバリング JPH-212
選択必修 2単位

山下 須美礼

1. 授業の概要(ねらい)

本授業では、19世紀前後の学問や技術の諸相を、文化的な視点から取り上げ講義する。それぞれの事柄が、国際情勢や政治状況とどのように関連し合っていたのか、また地域的にどのような展開がみられたのか、といった点にも着目しつつ、近世から近代へ移行する時代についての理解を深める。

2. 授業の到達目標

学問や技術に関する様々な営為が、時代の変容のなかでどのように登場し、展開していったのか、またそれが国際情勢や政治状況、地域的特質とどのように結びつき、あるいは影響しあっていたのかということについて、各自が考察できるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- ①中間試験(40%)
- ②期末試験(40%)
- ③毎回のリアクションペーパーの内容(20%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

藤田覚 日本の時代史 17 近代の胎動 吉川弘文館
井上勲 日本の時代史 20 開国と幕末の動乱 吉川弘文館
平川新 全集日本の歴史 第12巻 開国への道 小学館
浪川健治・古家信平 江戸一明治 連続する歴史 藤原書店

5. 準備学修の内容

毎回の授業内に提示するテーマについて、授業後に各自で調査や考察を行ない、次の授業のリアクションペーパーに、その成果を反映させること。

6. その他履修上の注意事項

- ・レジュメが配布されることに安心せず、メモやノートをしっかりとること。
- ・講義内容をもとに自分自身で思考し、視野や関心を広げていってほしい。
- ・授業内容については、進捗状況等により多少の変更の可能性あり。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業の内容、進め方、評価等についてのガイダンス
- 【第2回】 19世紀の世界と日本列島
- 【第3回】 農業をめぐる技術と知識
- 【第4回】 醸造技術の発展
- 【第5回】 資源に対するまなざし
- 【第6回】 翻訳と出版
- 【第7回】 蘭学から洋学へ
- 【第8回】 前半の授業のまとめと中間試験
- 【第9回】 「開国」による変容
- 【第10回】 西洋医学の受容
- 【第11回】 殖産興業の展開
- 【第12回】 「からくり」への関心
- 【第13回】 西洋式軍備の導入
- 【第14回】 製鉄・造船への挑戦
- 【第15回】 後半の授業のまとめと試験